

八幡製鉄所における最新鋭連続鋳造設備の新設について  
(同所の鉄源工程の最適体制構築の方案変更について)

2017年中期経営計画(2015年3月3日公表)の主要施策の一つである八幡製鉄所の鉄源工程の最適体制構築について、公表以降、具体策の詳細検討を進めて参りましたが、既公表の方案検討に加え、小倉地区の棒線品種の競争力をより一層強化するとともに、他品種も含めた八幡製鉄所の総合的競争力強化を図る観点から各種検討を行った結果、この度方案を変更することと致しました。

具体的には、最新鋭の連続鋳造設備(以下、CC)を戸畑地区に新設、棒線向け・軌条向け鋼片製造を集約し、更なる生産性向上を実現致します。新設する設備は、小倉地区第4CCの基本設計を踏襲し、同CCの特性を活かした上で、品質対応力と生産能力を一層向上させたCCと致します。

これにより、

- ① 棒線品種については、現状の小倉地区の棒線品種の生産量を維持した上で、現行小倉地区第4CCの機能に小倉地区第3CCと同等の高精浄化機能を追加した最新鋭のCCで鋼片を製造することによる商品競争力向上、加えて戸畑地区の大ロット精錬設備との組み合わせによる更なる生産性向上
- ② 軌条品種については、同CCで鋼片を製造することによる生産性向上及び商品対応力強化を図って参ります。

今回新たにCCを設置することに伴い、既公表の小倉地区の製鉄設備及び製鋼第3CC系列設備の休止に加えて、小倉地区製鋼の精錬設備、第4CC系列設備、及び戸畑地区CC1基を休止致します。また、当初予定していた戸畑地区から小倉地区への溶銑輸送鉄道専用線は建設しないこととするとともに、小倉第2高炉の休止予定時期も昨年公表時から2年延期し、2020年度末と致します。

1. 既公表(2015年3月3日)

- ① 戸畑第4高炉増出銑対策、輸送線(私鉄道+トンネル)の設置による戸畑地区から小倉地区への溶銑の供給 (完成時期:2018年度中)
- ② 小倉第2高炉等休止 (休止時期:2018年度末目途)
- ③ 小倉地区製鋼効率化対策(3CC系列設備休止) (休止時期:2018年度末目途)

2. 今回公表(下線が主な変更点)

- ① 戸畑地区に最新鋭の新ブルームCCを設置 (完成時期:2018年度末目途)
- ② 小倉第2高炉休止 (休止時期:2020年度末目途)
- ③ 小倉地区製鋼工場(精錬・CC)休止 (休止時期:2020年度末目途)
- ④ 戸畑地区CC1基休止 (休止時期:2020年度末目途)

当社は、本施策を含めた競争力強化策を推進し、当社の強みである「技術力」「コスト競争力」「グローバル対応力」をより一層進化させ、揺るぎない『総合力世界No.1の鉄鋼メーカー』を実現し、持続的な利益成長を目指します。

(お問い合わせ先) 総務部広報センター TEL: 03-6867-2135,2146,2977,3419

以上